

Weekly Report



令和8年7月21日(火)
第2251回例会



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブの例会は、いつも和やかな雰囲気の中で、互いに支え合い、励まし合っている。この例会でも、皆様から多くの声援とご参加をいただき、心から感謝いたします。今後も、皆様と共に、地域社会の発展と平和の実現を目指して活動してまいります。令和8年7月21日 大友 大

◆ 会長／平岡 勉 ◆ 幹事／鈴木 孝英 ◆ 会報／中村 和広

● 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
● 例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

● 川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2251回例会記録 令和8年7月21日(火) 3/40回

<点鐘>

平岡会長

<ソング> 四つのテスト

<お客様ご紹介>

平岡会長

川崎麻生RC会長 圓城寺広明様→「先週、平岡会長に表敬訪問して頂きました。こちらのクラブには知っている方が多くいらっしゃるのでは、気楽にたくさんお話ししたいと思います」。川崎麻生RC幹事 花輪孝一様→「圓城寺会長を支えつつ、川崎百合丘RCと連携して活動していきたいと思っています」。国際ロータリー第2750地区東京銀座RC 宮本雄治様



<表彰>

赤本前年度出席委員長

●出席100%表彰

山口前年度会長、玉井前年度幹事

●メイクアップ100%表彰

嶋会員、安藤美恵子会員、親松会員



<会長報告>

平岡会長

1. 第1回クラブサポートミーティング開催・目標サポートシステム入力をお願い
8/6(木) 19:00～20:00 オンライン(ZOOM)
2. 2027-28年度ロータリー青少年交換学生募集の案内

<幹事報告>

鈴木孝英幹事

*当クラブ例会・案内

7/28(火) 休会

8/4(火) ガバナー補佐来訪によるクラブ協議会

8/11(火) 休日休会

8/18(火) 納涼会

例会 点鐘 17:45 ホテルモリノ8F

納涼会 18:00～ ホテルモリノ7F

8/25(火) ガバナー公式訪問

*近隣クラブ例会変更・案内

川崎西RC、川崎西北RC、川崎麻生RC、

川崎高津RC、横浜南陵RC

<ニコニコ委員会>

鈴木清委員

川崎麻生RC会長 圓城寺広明様、幹事 花輪孝一様→「お世話になります。よろしくお願ひいたします」。当クラブより、平岡会長→「麻生RC圓城寺会長、花輪幹事、国際RC第2750地区東京銀座RC宮本雄治様暑い中ようこそお越し下さいました。宜しくお願いします」。鈴木孝英幹事→「宮本雄治様、圓城寺広明様、花輪孝一様ご来場ありがとうございます。

第2253回 8月18日 納涼会
第2254回 8月25日 ガバナー公式訪問
第2255回 9月1日 クラブフォーラム

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

す。本日の花言葉はピーマンです。『お祭り気分』で
 ございます。暑いですが明るく過ごしたいですね」。
 以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、安藤亨
 会員、安藤美恵子会員、福家会員、井上久会員、井
 上勇会員、伊藤久史会員、伊藤暁志会員、鴨志田会
 員、菊池会員、小島会員、小塚会員、中島眞一会員、
 中島健児会員、中村会員、大野会員、大矢会員、親
 松会員、左藤会員、嶋会員、白井旭会員、鈴木岳人
 会員、武田会員、玉井会員、俵会員、渡邊会員、山
 口会員、吉峰会員、鈴木清会員。

<出席委員会>

渡邊委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第2251回	47	32	15		68.09%
第2250回	47	30	17	3	70.21%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	32件	41,000円	96件	125,000円
財団	1件	20,000円	1件	20,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	0件	0円	0件	0円

<ロータリー財団委員会>

伊藤久史委員長

安藤美恵子会員→「入会月にあたり平岡、鈴木年
 度のスタートに幸多かれと祈念致します」。

本日のプログラム

<委員会報告>

職業奉仕委員会

安藤亨委員長

職業奉仕はロータリー独
 自の考え方であり、五大奉
 仕の根本を成す最も重要な
 位置にあります。先日の会
 長のお話しにもありましたが、「なぜ皆さんがここに
 集っているのか」と言えば、
 それは職業奉仕を実践するためです。あらゆる有用
 な職業に携わる中で、職業の価値を認識し、誇りと
 責任をもって地域社会にその専門性や技能を活かし
 て貢献すること、また日々の業務において各自が積
 極的にこの事に取り組むことこそが、職業奉仕の本
 質です。この考え方は少し難しく感じるかもしれま
 せんが、私は「三方よし」という言葉で理解していま
 す。ロータリー活動を通じて、知らず知らずのうち



に職業奉仕をアップグレードさせていくこと。それ
 こそがロータリアンの本質であり、王道であると私
 は思っています。そのようなことを考えながら、ロ
 ータリーライフを楽しんで頂ければ幸いです。

社会奉仕委員会

鈴木岳人委員長

今年度のRI会長のメッ
 セージは「持続可能なイン
 パクトを生み出そう」です。
 これは、一過性の支援や一
 時的な効果で終わるのでは
 なく、その活動が終了した
 後も、地域社会が自立、自
 律してよい変化を維持、拡大していく「仕組み」を作
 るという事を意味します。したがって、今年度の社
 会奉仕委員会は、例年の地域清掃・美化活動、寄付・
 募金活動、少年野球の支援活動を継続しつつ、その
 効果を地域に定着させるため、新たに「社会奉仕の
 広報活動」を強力に推進します。具体的には、単な
 るイベント、告知にとどまらず、発信そのものが地
 域課題の解決や市民の意識変容を促す「啓発型奉仕」
 として、仕組み化を図っていきます。



国際奉仕委員会

大野委員長

今年度のRI会長のメッセ
 ージは「CREATE LASTING
 IMPACT(持続可能なイン
 パクトを生み出そう)」で
 す。国際奉仕の基本方針と
 して、国際奉仕は、ロータ
 リーの目的に基づき、国境
 を超えた理解・平和・人道支援の推進を目的としま
 す。本年度は「持続可能性」「現地主体性」「会員参
 加率の向上」を軸に、実効性の高いプロジェクトを
 展開したいです。また6つの分野について年間目標
 を決めました。1. ロータリー財団への寄付目標。2.
 ロータリー米山記念奨学事業への寄付目標。3. 今年
 度受入委学生(米山奨学生)金国斌さん(中国)専修大
 学生のお世話クラブとして、支援、交流を図る。4.
 姉妹クラブ、台湾訪問。5. 活動報告、各種月間・セ
 ミナー報告。6. グローバル補助金対応



<点鐘>

平岡会長